

## DB サンプル構築編

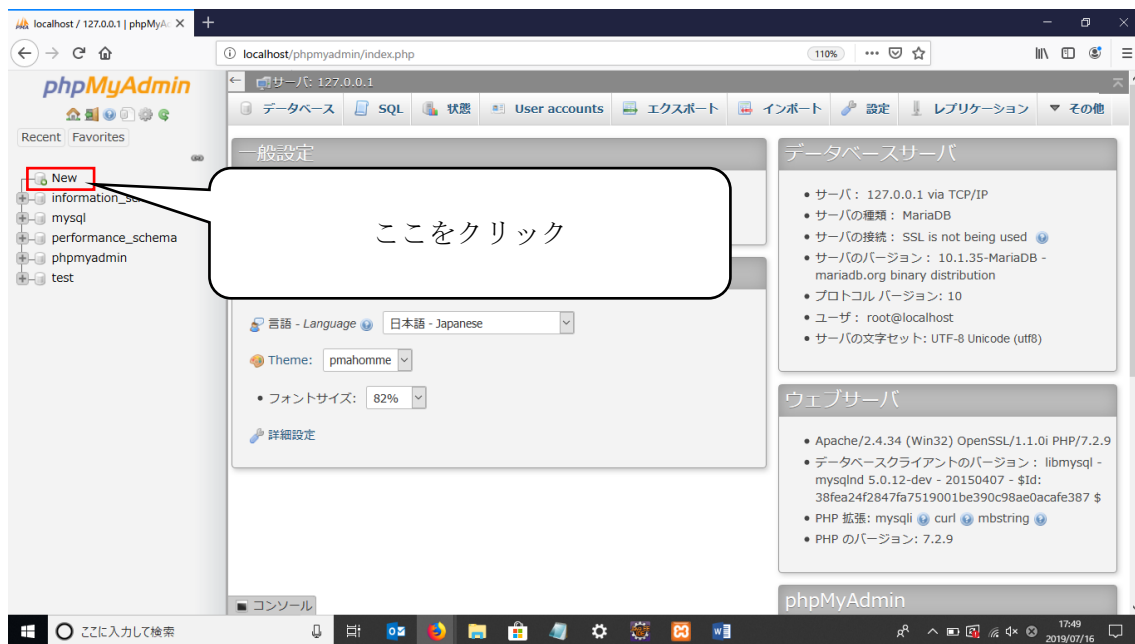
### 【手順】

1. xamp (mac は MAMP)を起動する
2. Apache、MySQL を起動する
3. phpAdmin を起動する
4. データベースを作成する
5. テーブルを作成する
6. レコードを作成する

1、2、3については設計の授業で行っていると思うので説明を省略します。  
4から解説していきます。

○データベースを作成する

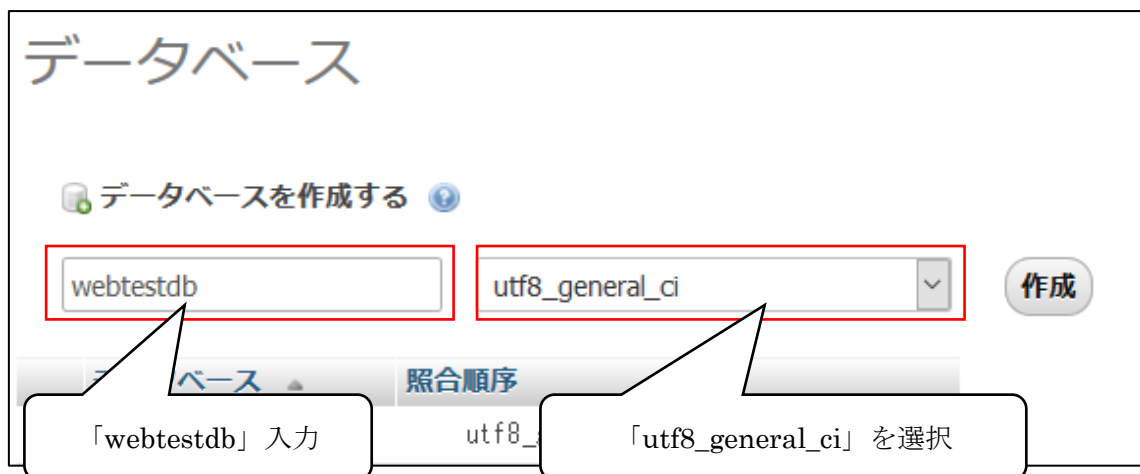
New をクリックします。



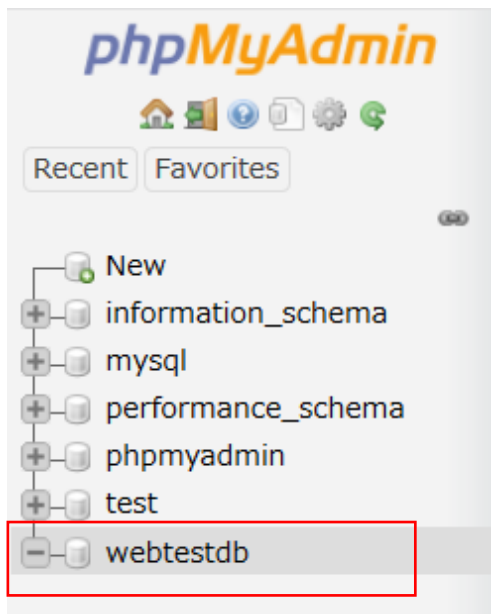
データベース名を入力する



データベース名は「webtestdb」、その横のリストボックスから「utf8-general-ci」を選択する



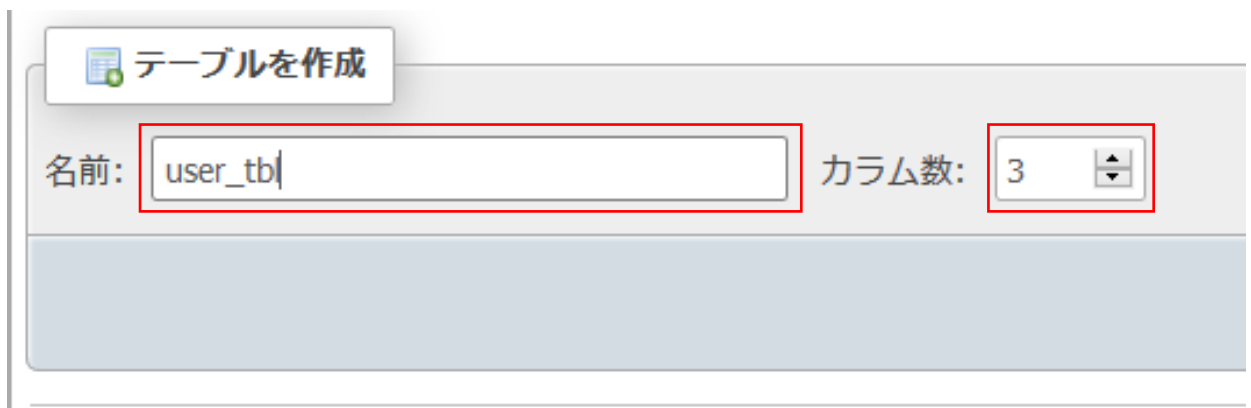
※ここで **utf8-general-ci** を選択し忘れると文字化けします。必ず選択してください  
入力し終えたら、「作成」ボタンをクリックする



これでデータベースの作成は完了です

#### ○テーブルの作成

左のペインから「webtestdb」をクリックします



名前に「user\_tbl」を入力する。カラム数に「3」を入力する。

「実行」をクリック

カラムを入力する画面になるので、各、列名と型を入力していく。  
 以下の項目を表示、その他の項目はデフォルト値（何も入力しないで OK）

名前	データ型	長さ	インデックス
mail	varchar	150	PRIMARY
password	varchar	150	指定しない
name	varchar	150	指定しない

こうなれば OK ↓

表示

構造

SQL

検索

挿入

エクスポート

インポート

特権

操作

その他

テーブルの構造

Relation view

#	名前	データ型	照合順序	属性	NULL	デフォルト値	コメント	その他	操作
<input type="checkbox"/> 1	mail	varchar(150)	utf8_general_ci	いいえ	なし				<div>変更</div> <div>削除</div> <div>その他</div>
<input type="checkbox"/> 2	password	varchar(150)	utf8_general_ci	いいえ	なし				<div>変更</div> <div>削除</div> <div>その他</div>
<input type="checkbox"/> 3	name	varchar(150)	utf8_general_ci	いいえ	なし				<div>変更</div> <div>削除</div> <div>その他</div>

↑

Check all

チェックしたものを:

表示

変更

削除

主

ユニーク

インデックス

全文

Add to central columns

Remove from central columns

○テーブルにデータを追加する

「挿入」タブをクリック

カラム	データ型	関数	NULL	値
mail	varchar(150)			
password	varchar(150)			
name	varchar(150)			

ここに値を入力する

実行

☑ 無視

カラム データ型 関数 NULL 値

以下のデータを登録する

mail	password	name
nishino@asojuku.ac.jp	nishino	西野先生
himeno@asojuku.ac.jp	himeno	姫野先生

「表示」タブをクリックして、以下のようになれば登録完了

表示 構造 SQL 検索 挿入 エクスポート インポート 特権

✓ 行 0 - 1 の表示 (合計 2, Query took 0.0021 seconds.)

```
SELECT * FROM `user_tbl`
```

プロファイリング [Edit inline] [編集]

☐ すべて表示 | 行数: 25 | 行フィルタ: このテーブルを検索 | キーでソート: なし

+ オプション

	mail	password	name
☐ 編集 ☒ コピー ☒ 削除	himeno@asojuku.ac.jp	himeno	姫野先生
☐ 編集 ☒ コピー ☒ 削除	nishino@asojuku.ac.jp	nishino	西野直幸

↑ ☐ Check all | チェックしたものを: 編集 コピー 削除 エクスポート